



あやねっと



基本理念：誰もが住みやすく安全で、歴史・文化を生かした明るいまち・あやの
発行責任者/綾野自治振興会『綾野学区まちづくり協議会』会長 藪下 利男
お問い合わせ先 TEL・FAX：0748-70-3179 MAIL：ayano-mzk@ac-koka.jp

～まちづくり計画策定事業～

事業名：「自ら考え、決定し、実行する」地域づくり事業 → あやねっとワーク会議の開催
委託先の株式会社農楽の西村俊昭代表取締役の指導の下、4テーマのあやねっとワーク会議「円卓会議」を6月から開催しております。前半4回は、それぞれのテーマ毎に関係団体及びキーパーソンが参画し、現状把握と地域課題を共有する場としました。

これまでに開催しました6、7月の円卓会議の結果を報告します。



第1回あやねっとワーク会議「防災円卓会議」

(日 時) 平成30年6月25日(月) 19時～21時30分

(場 所) 鹿深ホール(水口中央公民館内)

(参加団体) ○甲賀市危機管理課 ○消防団分団 ○防災士 ○水口地域包括支援センター
○綾野学区区長会[自主防災組織あり・自主防災組織なしの3地域]
○甲賀市社会福祉協議会水口社会福祉活動センター

(参加人数) 32名

(内 容) 防災に関わる協働のまちづくりを推進するために、綾野学区の防災に関する団体の活動の現状を共有し、グループ分けによる綾野学区の防災に関する課題について、意見交換を行いました。



(結 果) インタビューから得られた情報とグループ討議により、次のキーワードで様々な課題が浮かび上がりました。①綾野学区の防災活動計画の策定、②自主防災組織の設立と担い手確保、③台帳の点検・整備(平常時)、④避難所・防災資機材の点検・整備(平常時)、⑤地域住民への防災知識の普及・啓発(平常時)、⑥防災訓練の計画・実施(平常時)、⑦情報の収集・伝達経路の整理(災害時)、⑧地震が発生した場合の時間経過と自助・共助の活動(災害時)、地震時の対応

第2回あやねっとワーク会議「支え合い円卓会議」

(日 時) 平成30年7月26日(木) 19時～21時15分

(場 所) あいこうか市民ホール(練習室3)

(参加団体) ○水口地域包括支援センター ○綾野学区区長会 ○民生委員児童委員
○甲賀市社会福祉協議会水口社会福祉活動センター
○ケアマネージャー ○みなくちみんなの家

(参加人数) 18名



- (内 容) 今後の人口減少、高齢化社会に向けて更なる地域の支え合いの輪を広げるためのまちづくりを目指して現状把握と地域課題を共有する場とし、各団体からの発表とグループ別意見交換を行いました。
- (結 果) 詳細は別途報告をしますが、集約すると①支え合う体制づくりについて、綾野地域では地域の話し合いが進んでいない。②一方、今年4月から、綾野でボランティア組織が発足されているケースもあり。③社協からは、いつでも声をかけてくれたら出向いて協働での取組みをしていくとのこと。④各民生委員は、町代との連携が進んでいない現状にある。⑤特にご近所福祉のあり方として、綾野では末端の取りまとめ役として地域を熟知されている町代に参画してもらう中で運営していくことがポイントであるように感じられました。



～あやのわいわいフェスタ事業～ ～「あやのわいわいフェスタ30 in 東海道」開催のご案内～



- (日時) 10月14日(日) 9時30分～15時30分
(場所) 東海道・街道筋(水口石橋駅⇄美富久酒造)の4ゾーン
(4ゾーン) 4つのテーマに合わせたイベント・出店・出展などを設ける
(内容) 「広がり／つながり～広げよう／つなげよう」をテーマで、今年も“綾野学区の皆さま方がつくる楽しいフェスタ”にするための内容を考えております。例えば得意芸や技術、作品の発表、農作物や手作りの作品などの販売など募集していきます。逐次、案内しますので様々な形でフェスタに参画して頂きますようよろしくお願い致します。



～貸館による地域つながり事業：住民かつやく事業～

「貸館による地域つながり事業：住民かつやく事業」では、下記日時にて「届け！甲賀の元気～西日本豪雨チャリティイベント実行委員会」にお貸しします。綾野自治振興会もこのイベントに協力します。

(日時) 8月21日(火)、8月28日(火) (11時～15時)

(会場) あやのみんなの居場所

(入場) 無料(自由にお入りください)

(出店等) 特製キーマカレー販売、スペシャルコラボクッキーの量り売り、親子で楽しめる体験や癒しの施術

(募金) 西日本豪雨災害へのチャリティ(募金)活動を会場で実施されます。募金と売上の一部は【復興支援チームめ組ジャパン】様を通じて被災地に送られます。



主催者「届け！甲賀の元気～西日本豪雨チャリティイベント実行委員会」からのお願い

7月に西日本を中心に甚大な被害を及ぼした豪雨災害に対して、被害にあった方々や不安を抱える方々が、少しでも心が軽くなるように、何か自分にできることがないかなとの一人一人の思いが一つになり、チャリティイベントを開催させていただきます。

被害にあった方々を支えるためにも、綾野学区の皆様一人でも多くの方にご来場いただきたいと思います。そして、当日お越しいただいた皆様楽しんでいただけるイベントにし、皆様と共に甲賀の元気と笑顔を届けたいと思っています。是非お立ち寄りくださいませ。

<お問い合わせ先: minorilab.koka@gmail.com (MINORI Lab 安達まで) >

水口かんぴょう保存振興会



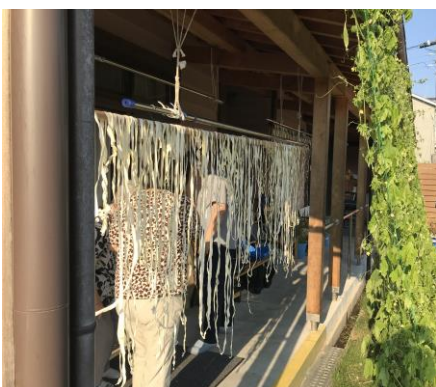
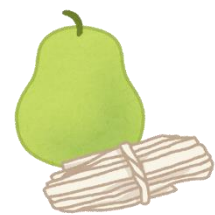
～水口かんぴょう剥き作業～

今年も綾野地域市民センター・綾野自治振興会事務所前にて水口かんぴょうの原料になるユウガオの苗の配布をし、約230苗をお持ち帰り頂きました。綾野学区の住民の皆さんを巻き込んで栽培を増やそうと昨年からはじめましたが、今年は育ったユウガオを綾野自治振興会にて手動のかんぴょう剥き装置を使って水口かんぴょうを作る作業を試みました。

7月19日(木)、近隣のグループホーム「みなくちみんなの家」の畑で立派に育ったユウガオ4つに対して水口かんぴょう剥き作業を実施しました。グループホームの方や水口中央公民館を利用している方も入ってひと時の体験を楽しみました。特筆すべきは、剥いた生かんぴょうをワサビ醤油で食べるという、生かんぴょう刺身が食べられた事です。試食された方々は異口同音に“美味しい”と。



水口かんぴょう保存振興会
谷口治郎さん



グループホーム「みなくちみんなの家」では天日干し(左記写真参照)をされて、苗植えから水口かんぴょうまでを体験されました。

いつか水口かんぴょうを使った料理で食卓を囲む風景も見られる事と思います。

水口かんぴょう剥きの作業はグループホーム「みなくちみんなの家」を含む3件ありましたが、拡大させるにはより具体的な仕組みを作ることが課題です。

兵庫県西脇市重春地区区長会 視察受入れ

7月14日（土）に兵庫県西脇市重春地区区長会が綾野自治振興会に視察で来られました。

先方からの質問形式で討議しましたが、よく似た特性（地形、人口、商業）もあれば異なる事（区の構成軒数多い、高い世帯区・自治会加入率、集合住宅における区・自治会加入率は高い）も多くありました。いずれにせよ、細かな点では異なるも大きな波は一緒です。今度は重春地区に来て下さいの声も頂きましたが、相互の視察研修として機会があればお邪魔したいと思います。



西脇市重春地区の概要

西脇市の南部に位置しています。

人口は6,095人（男性 2,916人、3,179人）で世帯数2,610世帯です（H30.4.1現在）。

重春地区では「重春まちづくり協議会」や、野村地区と合同で県民交流広場事業に取り組む「重春・野村地区交流推進委員会」を中心に、まちづくり活動が行われています。

歴史文化的には、千載集や新古今集にも名を残す歌人としても有名な源頼政を祀るお寺（長明寺）があり、毎年頼政祭（昨年が第38回）が開催されています。

<問い合わせ先>

綾野自治振興会「綾野学区まちづくり協議会」（綾野地域市民センター内）

事務局：TEL・FAX／0748-70-3179

